



日本技術士会神奈川県支部講演会（第130回CPD講座）

会場：50名
Web：200名

エネルギーを考える(5)

海洋の資源エネルギー開発と海洋調査の最前線

今回は、エネルギーを考えるシリーズの第5弾として、海洋の資源エネルギー開発と海洋調査を取り上げます。

我が国は資源やエネルギーに乏しいと思われていましたが、周辺海域には豊富に存在することが分かってきました。講演1では、我が国の資源・エネルギー自給率を向上するために、海洋の資源・エネルギーをどのように開発したらよいか、関連情報を含めてお話しいたします。

海洋研究開発機構では、「ちきゅう」をはじめとして、6隻の調査船舶の科学運用を行っています。講演2では、2011年3月の東北地方太平洋沖地震の翌年の「ちきゅう」の掘削航海で得られた調査結果、および2024年9月に実施予定の地震発生帯掘削調査（太平洋側の巨大地震の巣を狙った東北バージョン第2弾）の準備状況を紹介します。

本講演会は、会場参加者を通常より少なく設定し、同時にWebでも配信します。
講演会場では新型コロナウイルス感染症予防に皆様のご協力をお願いします。

日時：2024年2月24日（土） 13:30～16:50（受付：13:00～）
会場：波止場会館 5階 多目的ホール（神奈川県横浜市中区海岸通り1丁目1番地） Web中継あり
参加費：日本技術士会会員（正・準） 2,000円
一般の方、未入会技術士 3,000円 協賛団体 無料（2名/1社まで）
主催：日本技術士会神奈川県支部

【プログラム】

開会挨拶 日本技術士会神奈川県支部

■講演1 13:45～15:05

海洋の資源エネルギー開発について

講師：谷 和夫 氏

東京海洋大学 学術研究院 海洋資源エネルギー学部門 教授
Ph.D、技術士（船舶・海洋、資源工学、建設、応用理学、環境、総合技術監理部門）

■講演2 15:20～16:40

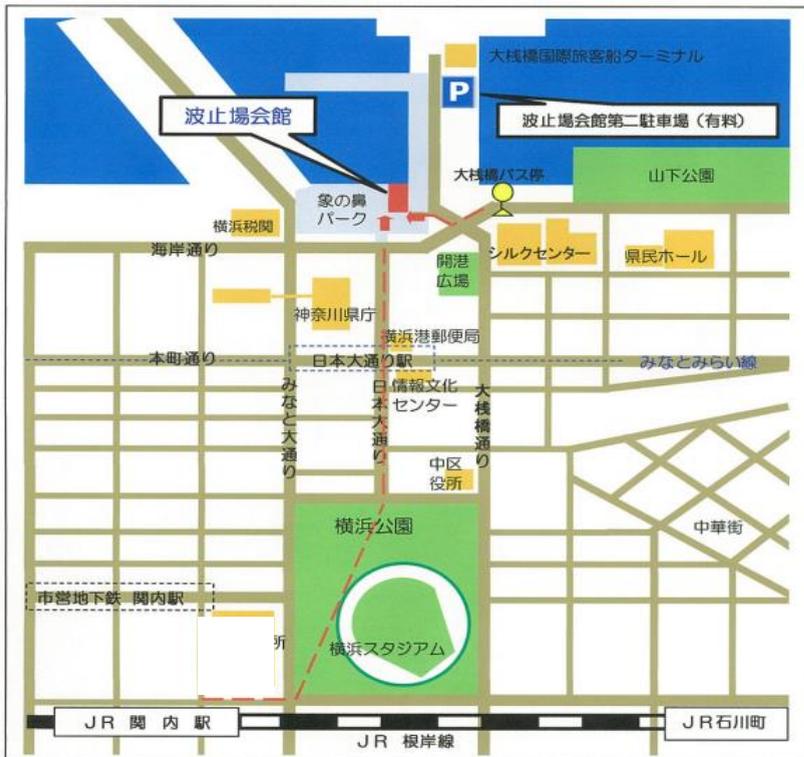
海から地球の謎を探るー海洋調査の最前線

講師：木戸 ゆかり 氏

国立研究開発法人海洋研究開発機構 研究プラットフォーム運用部門 運用部 技術主任
理学博士、技術士（応用理学部門）

閉会挨拶 日本技術士会神奈川県支部

参加お申し込み方法は裏面をご参照ください。



波止場会館

横浜市中区海岸通1丁目1番

TEL:045-201-3842

<http://www.y-port-kousei.or.jp/kaigisitsu/hatoba/access.html>

・みなとみらい線日本大通り駅3番・4番出口から
徒歩5分

・JR・市営地下鉄関内駅南口から徒歩15分



■ 申込方法 【会員の方】日本技術士会HPの新CPD行事申込から <https://www.engineer.or.jp/kaiin/password/cpdevent/cpdeventlist.php>

【未入会・一般の方】下記申込内容をE-mailにて kanagawa@engineer.or.jp へ送信してください。

- (1) 氏名 (フリガナ)
- (2) 所属・役職
- (3) 参加区分 (日本技術士会会員 (正・準)、未入会技術士、一般、協賛団体)
- (4) 技術士の技術部門
- (5) 参加方法 (会場参加、Web参加のいずれか一方を指定してください)
- (6) 連絡先 (E-mailアドレス = 必須、必ず当日利用するアドレスを記載してください)
- (7) 連絡事項など

参加申込に記載いただいた個人情報 はCPD講座の運営の範囲で利用いたします。

■ 申込み締切り：2024年2月19日(月)

■ 定員：会場：50名 Web：200名

■ 参加費支払い方法：「新CPD行事申込」でWeb参加→会費請求時一括支払い、会場参加→会場支払い
その他の方法で申し込んだ方→事前振り込みをお願いします。(後日メールにてご案内します)

■ お問合せ先

日本技術士会神奈川県支部 〒231-0023 横浜市中区山下町1番地 シルクセンター324

TEL：045-210-0337 FAX：045-210-0338 E-mail：kanagawa@engineer.or.jp